

# C世代 駆ける

3

「5カ国語を使えるのが私の強みです」(マレーシア人女性、22)

「中古書店で仕入れた本をネット販売し、利益を稼ぐモデルを構築しました」(中国人男性、24)

**留学生の逆求人**

昨年12月初旬、東京・秋葉原のビルの一室。居並ぶ日本企業の人事担当者らを前に、外国人留学生約40人が代わる代わる流ちょうな日本語で自分を売り込んだ。「逆求人フェア」の光景だ。

「最先端のシステムを持つ日本の物流企業で働いてみたい」(韓国入男性、30)、「ロボット工

## 「クロスボーダー」歓迎

学の最前線の日本に魅力を感じる」(コロンビア人男性、28)。志望理由はさまざま。ただ、国を離れてチャンスをつかもうという熱意は共通だ。

11月、米ボストン。日・英バイリンガルの日本人留学生を主な対象にし

# 可能性求め外へ内へ

た就職フォーラムで慶応大3年の金森ハナ(20)は驚いた。中国人や韓国人が相当数交じっていたからだ。金森は思った。「積極性は日本人以上。ハングリー精神ではとてもかなわない」

低成長にあえぐ日本だが、成熟した技術力や整った労働環境など、海外が、成熟した技術力や整った労働環境など、海外の人材をひき付ける蓄えはかなりある。

「魅力は高速通信網など、インフラと安全で快い方向などに大きな需要がある」と商機をにらむ。適な生活環境」。

三宅紘一郎(28)は中国の上海で日本酒の販売会社を経営する。学生時代に旅行中、中国で日本酒人気が高まっている様子を目の当たりにした。

広島県の実家は酒造業。ただ、国内の日本酒販売



人事担当者を前に自己PRする中国人留学生(昨年12月、東京・秋葉原)

国内での就職戦線に外国人の参戦が目立ち、IT(情報技術)分野などで起業の機会を探る動きが珍しくなくなってきた。「内なる外との戦い」は、すでにある現実だ。とはいえ、低くなる国境は試練ばかりとは限らない。

## ◆◆20年後めがね

### 外国人上司が普通に

と予想している。

法務省によると、日本の高度 国人で、最高財務責任者（CFO）は50年の世界の移民数を、20年後は日本企業でも当たら4億500万人と10年の約2倍、り前の光景かもしれない。

国境を感じない世代はチャンス求めて移動する現代のノマド（遊牧民）だ。グローバルな舞台の主役を担う。

ところで日本は20年後、彼らをひき付ける青い牧草をたたえているだろうか。留学先の日本にとどまり大手電機メーカーで働くベネズエラ人のオスカル・ロメロ（28）

量は10年間で4割減るなむ日本ではなく、僕は「経営者らを相手に投資機」と会をうかがう。同国では「に飛び出した。」

は言う。「いずれ海外に

### 舞台はアジアに

ないC世代。

ベトナムに展開する日

出たい。日本は安全で楽

現在日本食レストラン

本のベンチャーキャピタル（VC）サイバーエ

に次々押し寄せるビジネス

そろそろ飽きてきたところだし」（敬称略）

インドやベトナムにも進

シエント・ベンチャー

スチャンスを全部つかま

えたい」と声を弾ませる。

出を計画する。「アジア

志願してハノイに飛んだ

中山亮太郎（29）は事務

所代表としてベトナム人

きくなるはず。市場が縮

所代表としてベトナム人

#### 電子版

関連インタビューを掲載。▼Web刊↓  
連載・コラム↓C世代駆ける

|| 関連記事3面に